

薬学研究科薬科学専攻博士前期課程カリキュラムマップ(2019年度以降学生)

カリキュラム・ポリシー		科目区分	1年次		2年次		ディプロマ・ポリシー
			前期	後期	前期	後期	
基礎薬学の知識の上に立ち、さらに深い専門的学識と倫理観を体得し、専門分野における応用力を向上・充実させます。	講義科目は選択制を基本とし、学生の自主性や専門性に配慮します。	講義	(必修) 薬学倫理教育特論 I	<3領域統合科目> (必修) 領域統合型先端科学特論			広く高度で知的な素養と幅広く深い学問的知識を身に付け、柔軟な応用力を備えた研究能力、倫理観、さらには国際的視野を持つこと。
			<分子構造・機能解析学領域> (選択必修) 前期:構造生物学特論 後期:生物科学特論 ※1年次又は2年次で履修する				
			<創薬化学領域> (選択必修) 前期:薬化学特論 後期:生体機能分析学特論、生薬・天然物化学特論 ※1年次又は2年次で履修する				
			<生命・環境科学領域> (選択必修) 前期:環境科学特論 後期:薬理学特論、薬物生体機能科学特論 ※1年次又は2年次で履修する				
	問題解決能力や研究の国際交流上必要なコミュニケーション能力を養成するため、演習(特別演習)及び特別研究を配置します。	演習	(必修) 前期:特別演習(PBL) ※1年次又は2年次で履修する				
(必修) 特別演習(外国文献講読等)							
		実習	(必修) 特別研究				